

入札制度が変わりました

- 暴力団員等※や、役員に暴力団員等※がいる法人は、買受人となれません
- 暴力団員等※から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません

※「暴力団員等」とは、暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいいます。

入札時に下記の各書面の提出が
入札書ごとに 必要になります。

暴力団員等に該当しない旨の **陳述書** (個人・法人を問わず)

※入札時に提出がないと入札無効となります (追完不可)。

※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。提出後の訂正はできません。

注意！「陳述」欄の「□自己の計算において…ありません」の□のチェックは、「他人から資金の提供を受けて入札に参加する場合」など(なお、入札者自身が資金を金融機関等から借り入れる場合は通常含まれません。)にチェックするものです。誤ってチェックすることのないようにしてください。

住民票

(個人の場合)

資格証明書

(法人の場合)

※入札時に提出がないと入札無効となります (追完不可)。

※住民票は、生年月日・性別の記載があり、マイナンバーの記載のないものを提出してください。

※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。

宅地建物取引業の免許証の写し (宅地建物取引業者の場合)

※有効期限内のものを提出してください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 7 月 29 日

さいたま地方裁判所第 3 民事部

裁判所書記官 佐 藤 佳 恵

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 8 月 20 日から 令和 7 年 8 月 27 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 9 月 3 日 午前 10 時 00 分 場 所 さいたま地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 9 月 17 日 午前 10 時 00 分 場 所 さいたま地方裁判所第 3 民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 9 月 8 日 午前 9 時 10 分から 令和 7 年 9 月 12 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 7 月 29 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	5,920,000 4,736,000	一括	1,184,000	79,907	0
1	1,110,000				
2	4,810,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 鴻巣市大芦字氷川 |
| | 地 番 | 1053番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 226.00平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鴻巣市大芦字氷川 1053番地 |
| | 家屋番号 | 1053番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 60.12平方メートル
2階 57.00平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 5月26日

さいたま地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 佐 藤 佳 恵

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Bが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 鴻巣市大芦字氷川 |
| | 地 番 | 1053番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 226.00平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鴻巣市大芦字氷川 1053番地 |
| | 家屋 番号 | 1053番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 60.12平方メートル
2階 57.00平方メートル |



令和 6年(ケ)第 291号
令和 6年11月18日受理
令和 6年12月16日提出

現況調査報告書

さいたま地方裁判所

執行官 大 島 孝 次

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 鴻巣市大芦字氷川 |
| | 地 番 | 1053番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 226.00平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鴻巣市大芦字氷川 1053番地 |
| | 家屋 番号 | 1053番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 60.12平方メートル
2階 57.00平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり			
住居表示	(住居表示未実施)			
土地	物件 1			
現況地目	☒ 宅地(物件 1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)			
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐			
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)			
その他の事項	☒ 「その他の事項」のとおり			
建物	物件 2			
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:			
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類: 構造: 床面積:			
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を 住居 として使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり			
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)			
その他の事項	☒ 「その他の事項」のとおり			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日			
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり			

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

占有者及び占有権原 (物件2関係)			
占有範囲		☒ 全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ☒ B	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
☒ 関係人(☒ B (占有者) ☐ A (所有者))の陳述／ ☐ 提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ☒ 使用借権 ☐	
占有開始時期		平成30年 7月ころ	
最初の	契約日	年 月 日	
契約等	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種類別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間	
契約等	貸主	☐ 所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	☐ 占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		☒ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

その他の事項

■ 物件 1 関係

本土地と隣接地との境界については、フェンス塀及び側溝により区分されており、明確である。

■ 物件 2 関係

- 1 本建物は、太陽光発電システムを備えたオール電化住宅である。
- 2 本建物内で犬が飼われており、引っ掻き傷が散見された。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
☒ A (所有者)	☒ 物件2関係 本建物には、元妻を無償で居住させている。
☒ B (占有者)	☒ 物件2関係 1 本建物には、私が家族と共に居住している。 2 本建物所有者は、私の元夫であり、無償で居住させてもらっている。 3 本建物内で、犬1匹を飼っている。 4 太陽光発電システムについては、本建物建築後間もなくに設置したことは記憶しているが、詳細については分からない。

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 本土地建物の占有関係について
関係人の陳述及び現況から、2枚目記載のとおり認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年11月21日 (木) 16:10-16:20	物件所在地	外観調査
6年11月25日 (月) 18:20-18:25	電 話	A (所有者) から事情聴取
6年12月7日 (土) 13:00-13:25	物件所在地	立入調査、B (占有者) から事情聴取 〔評価人同行〕
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

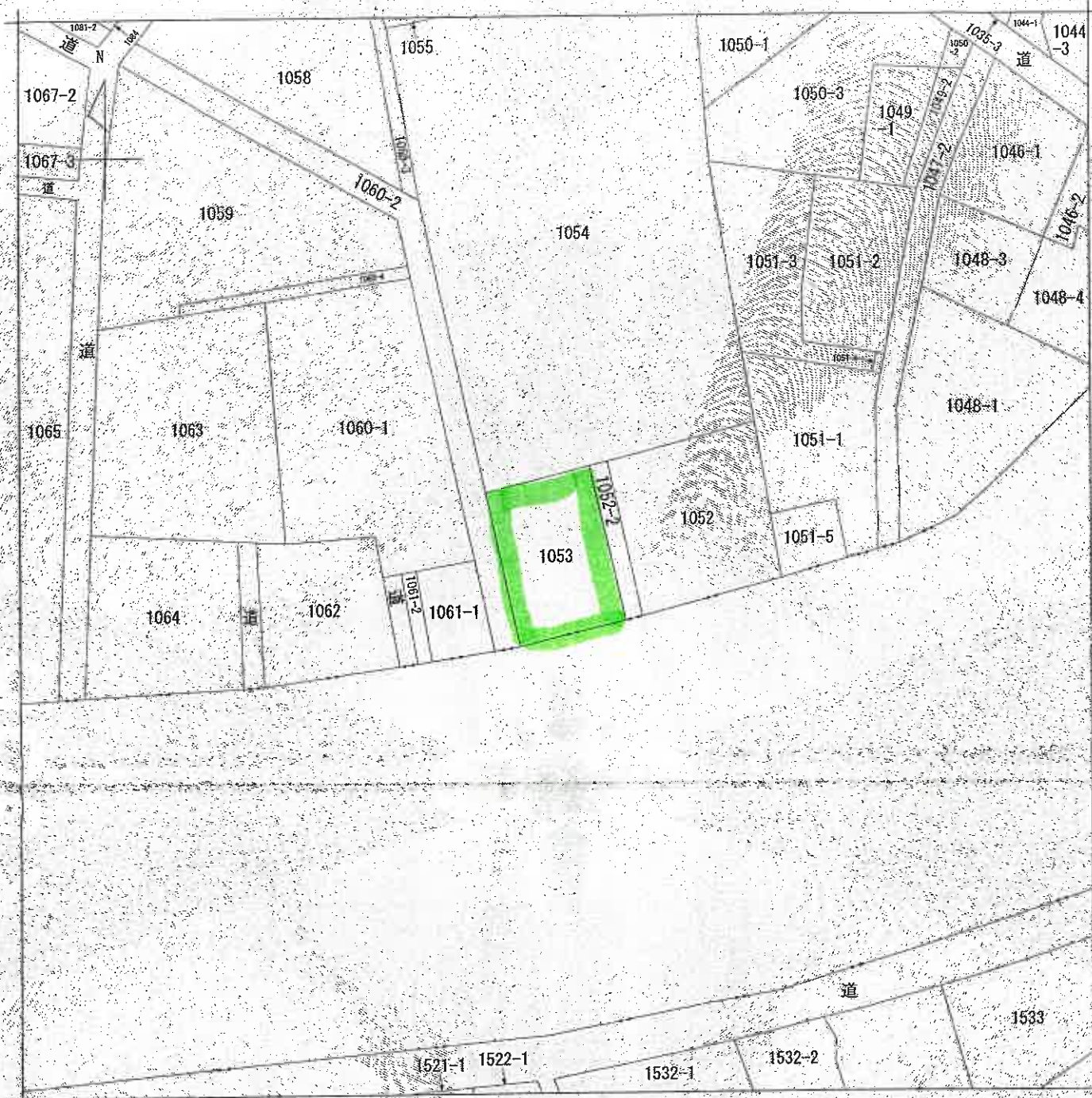
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

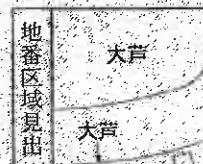
☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	鴻巣市大芦字赤川			地番	1053番		
出力尺	1/500	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	土地改良所在図
作成年月日			備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年9月9日
さいたま地方方法務局鴻巣出張所
登記官

請求番号：18-1
(1/1)

(8枚目)

A3判をA4判に縮小

登記年月日：平成22年10月18日

これは図面に記載されている内容を確認した書面である。
令和6年9月9日 さいたま市地方事務局建築出納所

登記官

(9枚目)

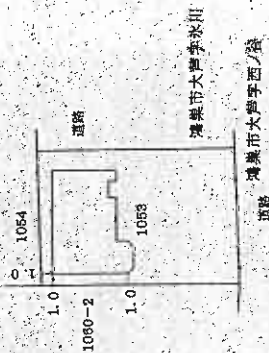
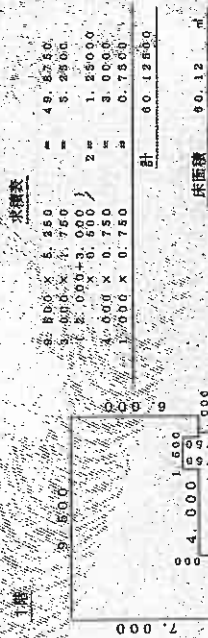
A3判をA4判に縮小

建物図面図

家屋番号 I-053番

建物の所在 鴻巣市大戸字永川1-0-53番地

各階平面図



作成者 土屋隆基士

作成日 平成22年10月13日作成

縮尺 1/250

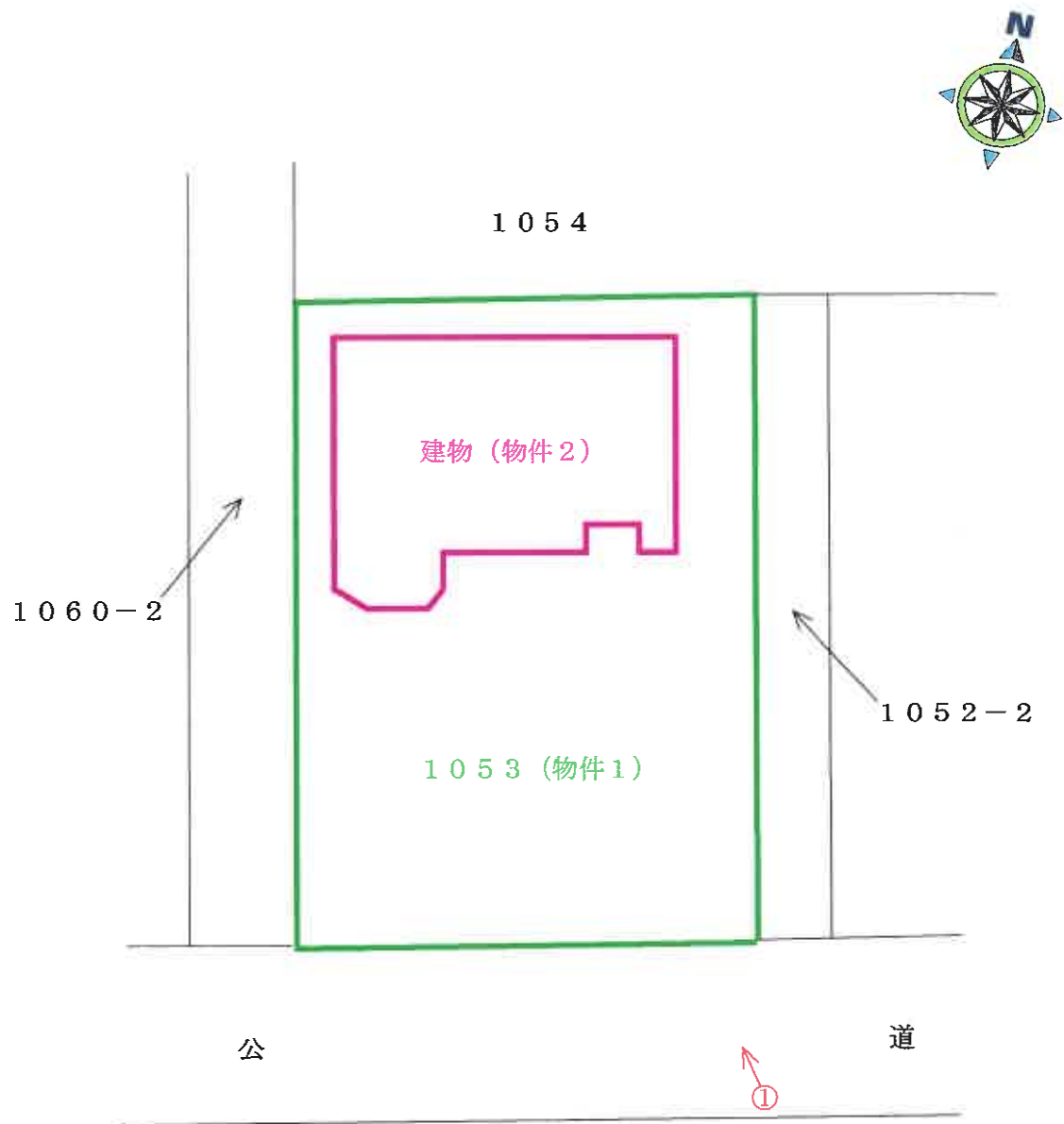
申請人

縮尺 1/500

(埼玉県建築調査士会印紙)

土地建物位置関係図

(写真撮影位置図)



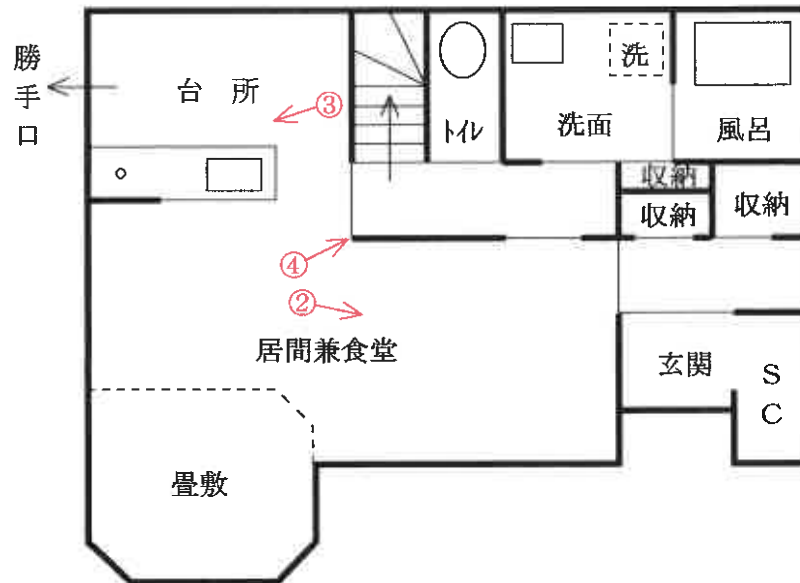
○→ = 写真撮影位置・方向

(10 枚目)

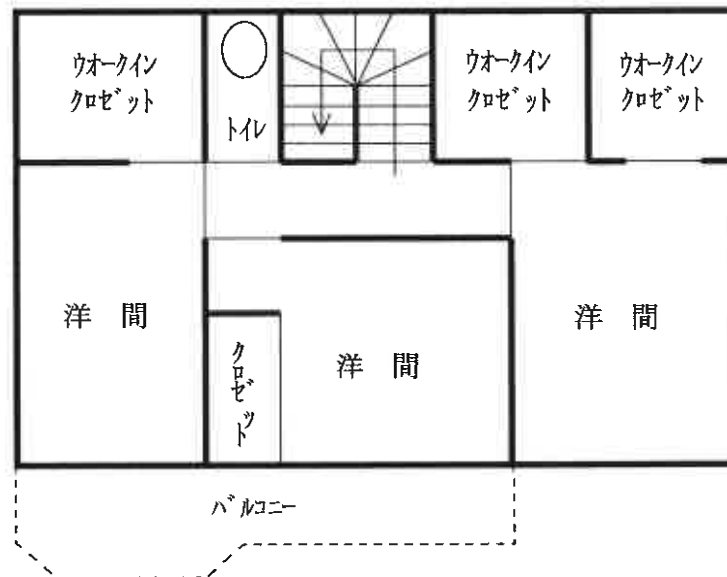
建 物 間 取 図

(写真撮影位置図)

(1階)



(2階)



○→ = 写真撮影位置・方向

(// 枚目)



①



②



③

④



令和 6 年（ケ）第 291 号
令和 6 年 12 月 7 日 現地調査
令和 7 年 1 月 6 日 評 価

さいたま地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
清 岡 明

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 鴻巣市大芦字氷川 |
| | 地 番 | 1053番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 226.00平方メートル |
| 2 | 所 在 | 鴻巣市大芦字氷川 1053番地 |
| | 家屋 番号 | 1053番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 60.12平方メートル
2階 57.00平方メートル |



第1 評価額

一 括 価 格	
金 5,920,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 1,110,000円
物件2（建物）	金 4,810,000円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 番 地 目 地 積	別紙物件目録記載のとおり	
2	所 在 番 家 屋 号 種 類 構 造 床 面 積	別紙物件目録記載のとおり	
物件 番号	特 記 事 項		
1・2	なし		

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じである。

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 物件1(宅地)

位 置 ・ 交 通	J R 高崎線「吹上」駅南西方950m（直線距離）に位置する。	
付 近 の 状 況	農地が広がるなか一般住宅・農家住宅等が散見される市街化調整区域内の農家集落地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化調整区域 ―― 60% 200% 指定なし 都市計画法第34条第12号
画 地 条 件	地 積 形 状 地 勢 そ の 他	226.00㎡(登記数量) ほぼ長方形 自然堤防 ほぼ平坦 間口：約12.7m、奥行：約18.7m、中間画地
接 面 道 路 の 状 況	南東約6.8m舗装市道にほぼ等高に接面(建築基準法上の道路)	
土地の利用状況等	物件2(建物)の敷地である。	
供 給 処 理 施 設	水 道 ガ ス 下水道	あり なし なし ※敷地内までの引込がある場合を「あり」、そうでない場合を「なし」としている。
特 記 事 項	目的土地は、開発許可年月日：平成22年5月21日 開発許可番号：412200070号、面積：234.03㎡、画地数：1画地、用途：専用住宅、法第34条第12号（集落内分家）により開発された土地である。当該許可には属人性があり許可内容を変更するには、都市計画法42条の許可の建築許可をとる必要があるが、その審査の基準は、工事完了後20年経過もしくは、工事完了後5年経過し、予定建築物の使用者がその事由として審査基準に挙げられた破産状態などのいずれかに該当する必要がある。本件の場合、約14年しか経過していないので、経過後5年で破産状態等にある場合が考えられる。市役所開発担当に確認したところ「適用の可能性はある。」との回答であった。ただ、手続きに必要な書類は、破産等を証明する書類が要求されるが、どんな書類かについては、その時の市長の判断事項ということで回答いただけなかった。詳細については鴻巣市開発担当にて要確認。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日（登 記 記 載）： 平成22年10月13日新築 経 過 年 数： 約14年 経 済 的 残 存 耐 用 年 数： 約11年
仕 様	構 造： 木造 屋 根： 瓦葺 外 壁： サイディングボード 内 壁： ビニールクロス、合板等 天 井： ビニールクロス、合板等 床： フローリング、畳、クッションフロア等 設 備： 電気設備、給排水設備、衛生設備等 そ の 他： 太陽光発電設備、オール電化 ※アスベストの存否は不明
床 面 積（現 況）	1階 60.12㎡ 2階 57.00㎡ 延 117.12㎡
現 況 用 途 等	居宅として利用されている。
品 等	使用資材： 普通 施 工： 普通
保 守 管 理 の 状 態	普通 経年相応の老朽化・損耗がある。
建 物 の 利 用 状 況	現況調査報告書記載のとおり
特 記 事 項	・ BがAより使用借権で平成30年7月頃より居宅として占有し使用している。 ・ ペットの室内飼育あり

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (宅地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格(円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×エ
1	15,300	1.0	226.00	0.9	3,110,000

※ 計算表における計算結果である総額（円）については、原則として万円未満を四捨五入とし、総額が万円未満の場合は、千円未満を四捨五入とする（以下同じ）。

ア. 標準画地価格（公示価格等からの規準）

公示地価格(鴻巣-21)

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 16,400 \text{ 円/㎡} & \times & \frac{100.0}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{107} & \div & 15,300 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：画地条件等を考慮した。

◇地域格差公示地の所在する地域は対象地域に比し、各条件の格差は次のとおりである。

$$\begin{array}{l} \text{街路条件:99} \quad \text{交通・接近条件:90} \quad \text{環境条件:120} \quad \text{行政的条件:100} \quad \text{その他条件:100} \\ 0.99 \times 0.90 \times 1.20 \times 1.00 \times 1.00 \div 1.07 \end{array}$$

イ. 個別格差：画地条件等を考慮した。 なし

エ. 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに観察減価法を適用し建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価(円/㎡) ア	現況延床面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	166,000	117.12	0.352	6,840,000

イ. 現況延床面積：登記数量。

ウ. 現価率：

経過年数：約14年

経済的残存耐用年数：約11年

観察減価率(中古建物の市場性等も考慮)：20%

$$\text{現価率} = \frac{\text{経済的残存耐用年数 } 11\text{年}}{(\text{経過年数:約14年} + \text{経済的残存耐用年数 } 11\text{年})} \times (1 - 0.2) = 0.352$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

①土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ
1	3,110,000	0.40	法定地上権	1,240,000

②土地利用権等価格の配分割合の査定

②内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算(円) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 オ	競売 市場 修正 カ	評価額(円) (ア±イ)×ウ×エ×オ×カ
1	3,110,000	－ 1,240,000		0.85	0.70	1,110,000
3	6,840,000	＋ 1,240,000	1.0	0.85	0.70	4,810,000
一 括 価 格 (合 計)						5,920,000

ウ. 占有減価修正： なし

オ. 市場性修正： 都計法第42条第1項適用の可能性

カ. 競売市場修正： 第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

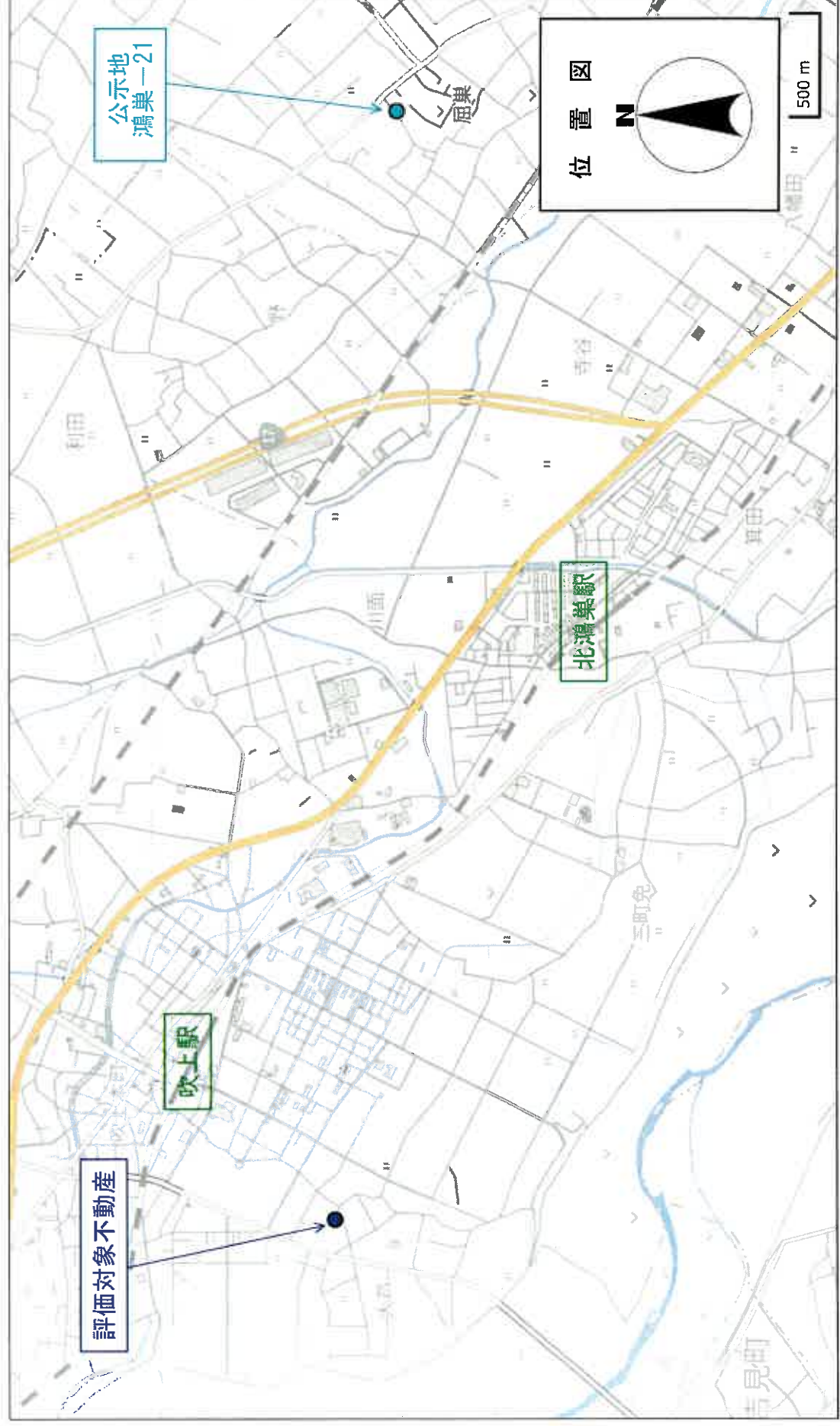
公 示 地 価	格：(鴻巣-21)
所 在	在：埼玉県鴻巣市屈巣字市場 2 7 4 8 番 1
価	格：16,400円/㎡
位	置：J R 高崎線「北鴻巣」駅約3800m(道路距離)
価 格 時	点：令和6年1月1日
地	積：321㎡
供 給 処 理 施 設	設：上水道
接 面 街	路：北西5.7m市道
用 途 指 定	等：市街化調整区域 (建ぺい率60%、容積率200%)
地 域 の 概	要：農家住宅と一般住宅の混在する住宅地域

第7 附属資料

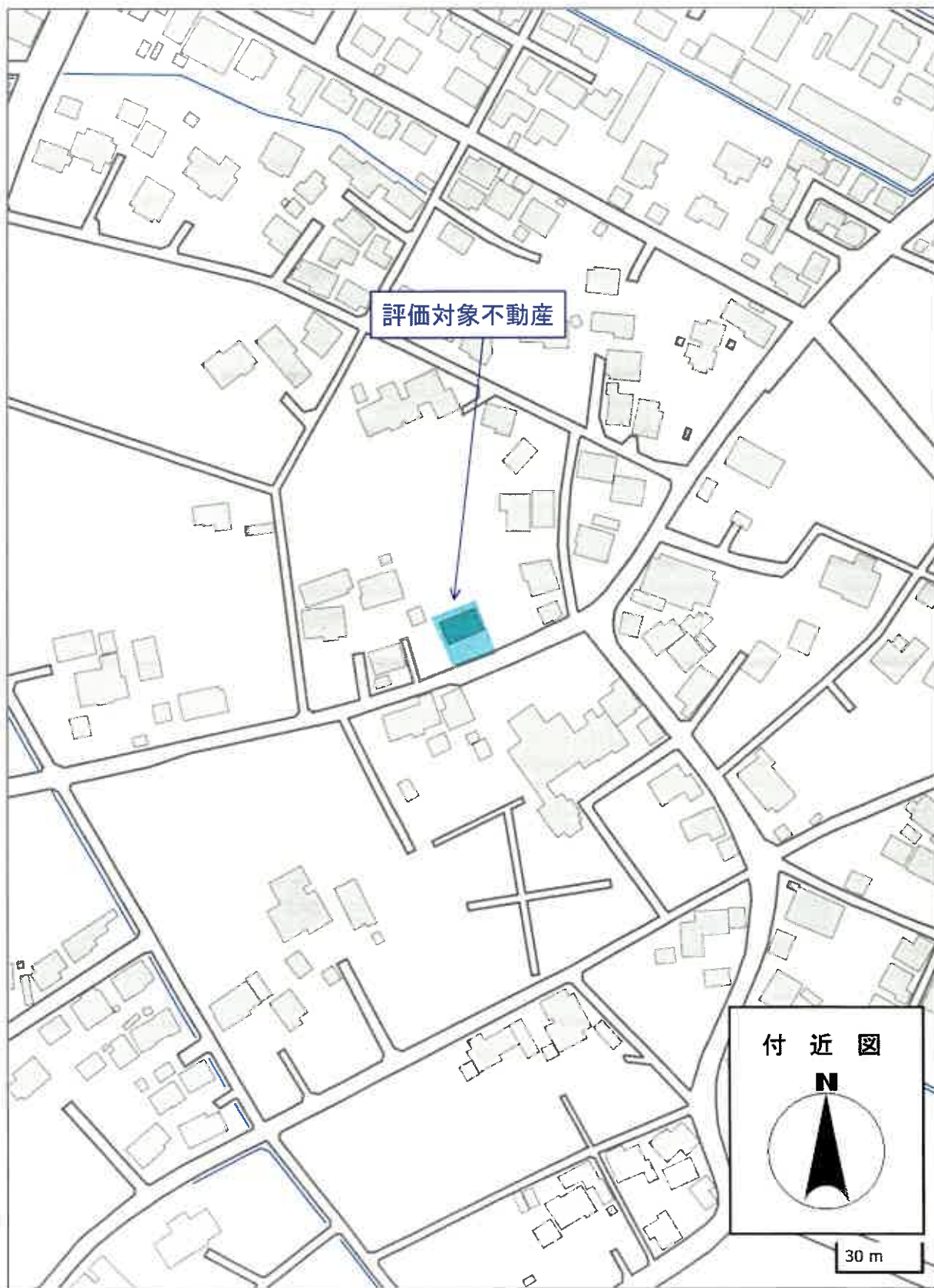
- ① 位置図
- ② 付近図
- ③ 公図写
- ④ 建物図面・各階平面図
- ⑤ 土地建物位置関係図
- ⑥ 建物間取図
- ⑦ 仮名一覧表

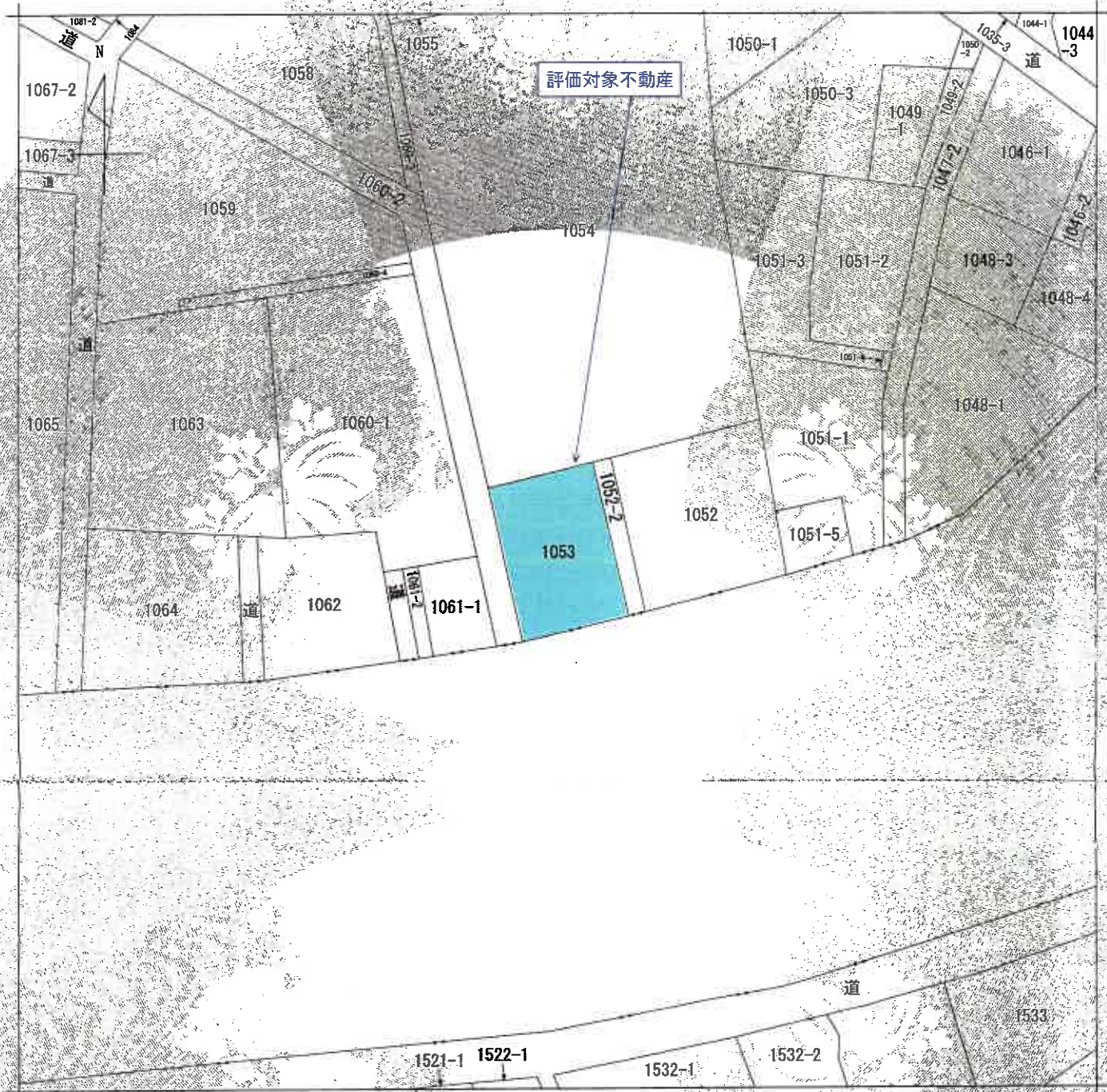
以下余白

地理院地図 Vector



地理院地図 Vector





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	鴻巣市大戸字水川				地番	1053番			
出力縮尺	1/500	精度区分		連番番号又は記号		分和	地図に準ずる図面		種類	土地改良所在図
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

70%縮小コピー (原本サイズA3)

令和6年9月9日

さいたま地方務局鴻巣出張所
登記官

請求番号: 18-1
(1/1)



登記年月日：平成22年10月18日

これは図面に記載されている内容を説明した書面である。
令和6年9月9日

さいたま地方建設局 提出箇所

登記番号

各階平面図



建物平面図

家屋番号 1053番

建物の所在 埼玉県大宮市西大宮1053番地

作成者 埼玉県
土地調査士
家屋

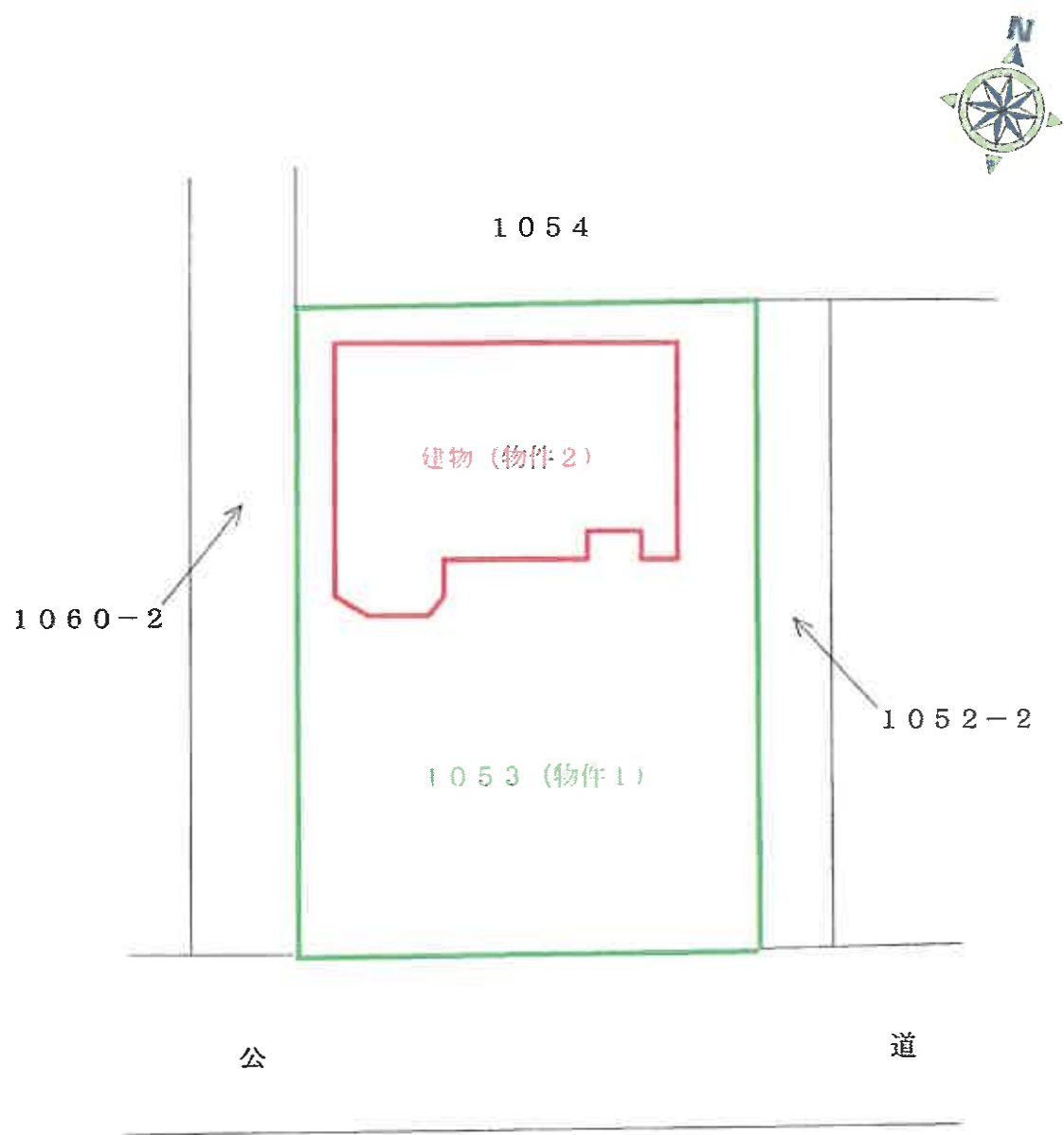
縮尺 1/250
平成22年10月13日作成

申請人

縮尺 1/500

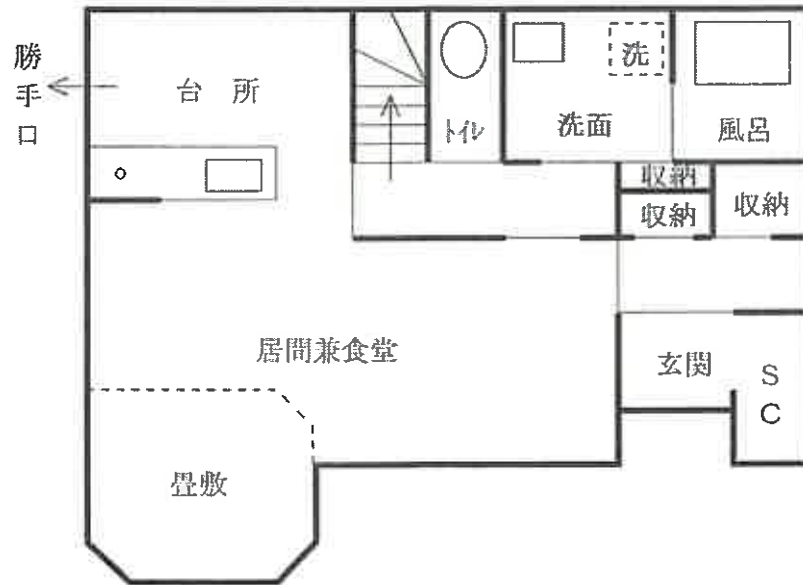
(埼玉土地家屋調査士会用紙)

土地建物位置関係図



建 物 間 取 図

(1階)



(2階)

